

研究機関：広島大学

研究課題名	医学部生の幼少時習い事に関する調査
研究責任者名	大学院医歯薬保健学研究科 教授 小林 正夫
研究期間	2018年8月21日(倫理委員会承認後)～2019年3月
対象者	2010年9月から2011年6月の間に、広島大学病院小児科で実習または研修した医学生と研修医
意義・目的	知能は親から受け継がれた遺伝的な要因もありますが、親がどれだけ教育熱心であったのかを検証するため、私たちは医学生と研修医が幼少時期にどのような教育を受けてきたのか、特に習い事に注目して後方視的に解析しました。本研究で医学生が幼小児に何を習得していたかが明らかになると、適切な幼児教育のあり方など解明に非常に意義があると考えて本研究を計画しました。
方法	広島大学病院小児科で、実習または研修した医学生と研修医を対象として、口頭で学外発表可能性の承諾を得て幼少時期の習い事を調査しました。調査データは、性別、習い事の種類、その期間です。 (個人を特定可能な情報は解析に用いません)
共同研究機関	向洋こどもクリニック
試料・情報の管理責任者	大学院医歯薬保健学研究科 教授 小林 正夫
個人情報の保護について	調査時から、氏名、生年月日、などの個人を識別可能な情報を記録せず、個人情報と結びつく情報はありませぬ。口頭の調査であり、研究対象者へ身体的な危険や負担はなく、すでに匿名化は行われていますが、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませぬのでご安心ください。
問合せ・苦情等の窓口	〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 Tel: 082-257-5212 広島大学病院小児科 教授 小林 正夫  〒735-0016 広島県安芸郡府中町青崎中 24-26 Tel: 082-287-3266 向洋こどもクリニック 梶梅 輝之